

アカシア便り

第12号
平成20年7月18日
安達 嘉也
安達真希子 作成

京劇鑑賞

7月11日に、大連日本人学校の学校行事で京劇鑑賞へ行ってきました。京劇の鑑賞に加えて、小学6年生と中学1年生には特別特典で化粧＆衣装の体験がついてきます。もちろん担任も体験できます。化粧や衣装は、京劇の人たちがその人を見て似合うものを決めてくれます。その結果、以下の写真のようになりました。子どもたちはまさにその個性に合った素敵な姿に変身させてもらい、友達の姿、自分の姿を見て大喜びでした。この後に午後の授業もあったのですが、大半の子どもたちはもったいないのでこの化粧を落とさずに参加しました。化粧姿で行う授業は何とも言い難い光景でした。

このような体験ができるのも中国に来たからこそです。貴重な体験をさせていただきました。



安達（嘉也）です。



まるで本物の京劇団のようです。ポーズもなりきっています。

聖火リレー in 大連

聖火リレーが大連にやってくる！ということで街は盛り上がっています。が、この聖火リレーに日本人学校はかなり振り回されました。

まず、7月19日に聖火リレーが大連に来て、しかも学校の前の道を通るということで、19日に予定されていた終業式が18日に変更になりました。そして、7月上旬に突然聖火リレーの練習をすると連絡が入り、道が閉鎖されるので子どもたちは11時の登校、職員は6時半の出勤という日が2週続けてありました。この写真はその練習の様子です。彼はもちろん本物の聖火ランナーではないのですが、走っていると気持ちがいいのか、沿道の人たちに手を振りながら走っていました。



そして、本番がせまった16日にまた連絡が入りました。なんと19日の聖火リレーは大連市内では行われず、金石灘という市内から2時間の場所で行われるとのことでした。直前になってこの発表に大連市民も驚いています。とにかく無事に行われることを願っています。